

# 2023年3月期 第2四半期 決算説明資料

---

2022年10月

大井電気株式会社

## 2023年3月期 第2四半期 連結業績（前年同期比）

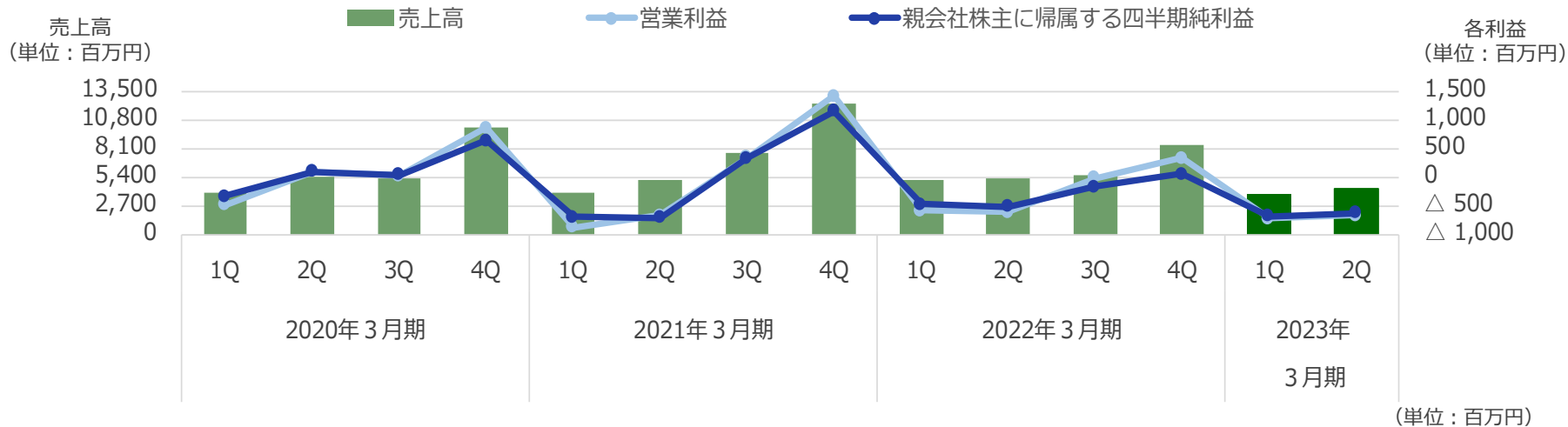
売上高・・・情報通信機器製造販売において、受注は増加傾向にありますが、部材調達問題を原因とする売上の遅延により売上高が昨年度より大幅に減少しました。

損益・・・固定費削減を継続しておりますが、売上の減少に伴い、昨年度より減少しました。

（単位：百万円）

	2022年3月期	2023年3月期	増減	
	第2四半期	第2四半期	百万円	%
売上高	10,568	<b>8,304</b>	△ 2,263	△ 21.4
売上総利益	1,041	<b>960</b>	△ 81	△ 7.8
営業利益	△ 1,165	△ <b>1,350</b>	△ 185	—
経常利益	△ 1,137	△ <b>1,355</b>	△ 218	—
親会社に帰属する 四半期純利益	△ 948	△ <b>1,273</b>	△ 325	—
1株当たり 四半期純利益	△ 730.87円	△ <b>979.06円</b>	—	—

# 四半期毎の連結業績推移

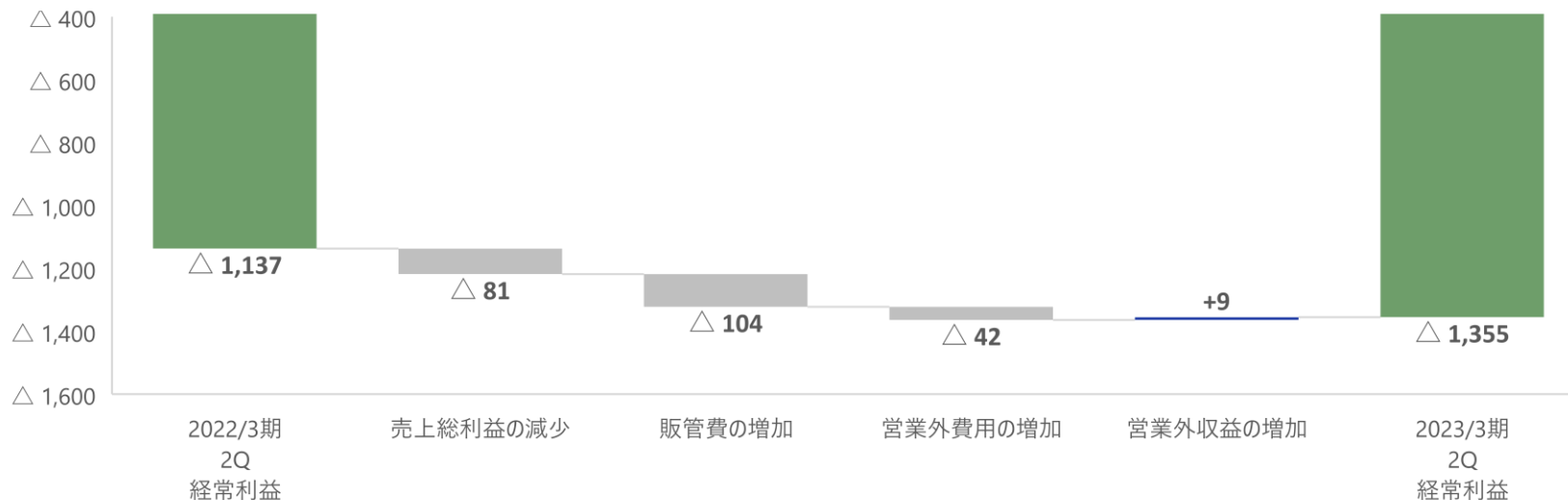


	2020年 3月期				2021年 3月期				2022年 3月期				2023年 3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	4,048	5,585	5,455	10,226	3,989	5,164	7,792	12,465	5,216	5,352	5,684	8,483	3,862	4,441
営業利益	△ 468	112	45	880	△ 849	△ 648	368	1,432	△ 569	△ 596	△ 3	349	△ 697	△ 653
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△ 311	120	61	653	△ 680	△ 693	347	1,165	△ 454	△ 494	△ 145	70	△ 666	△ 606

## 2023年3月期 第2四半期 連結経常利益の増減要因（前年同期比）

- ・売上総利益の減少・・・情報通信機器製造販売における売上規模の縮小に伴い減少
- ・販売費及び一般管理費の増加・・・研究開発費の増加
- ・営業外費用の増加・・・為替差損、借入金利息の計上
- ・営業外収益の増加・・・固定資産売却益の計上、他

(単位：百万円)

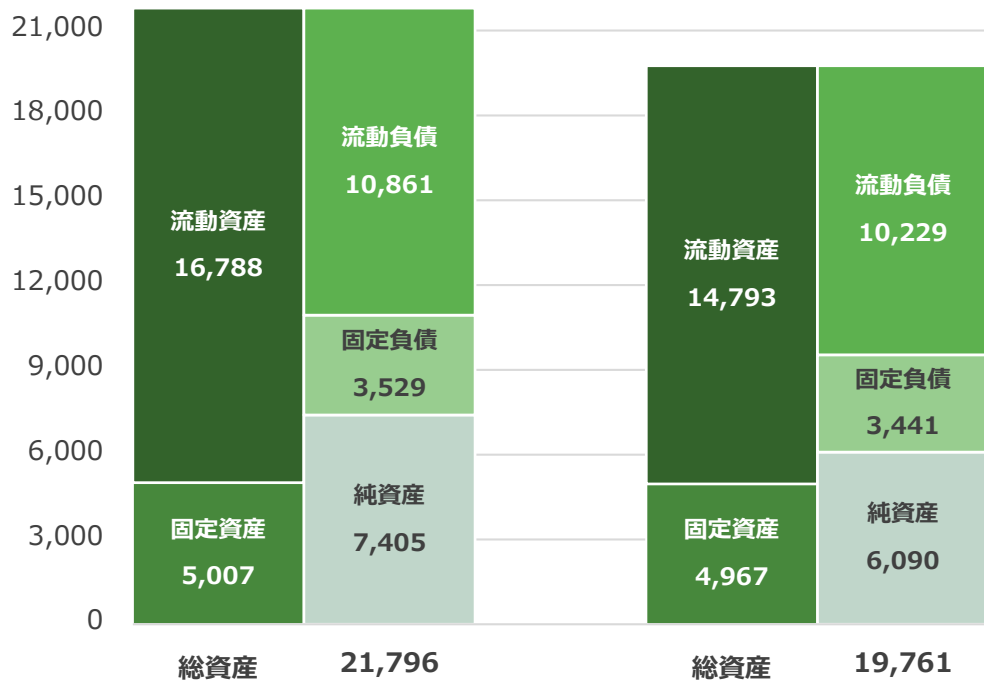


# 連結貸借対照表

2022年3月末

2022年9月末

(単位：百万円)



## 流動資産

- ・ 売掛金の減少
- ・ 現金及び預金の減少
- ・ 仕掛品の増加
- ・ 原材料及び貯蔵品の増加

## 流動負債

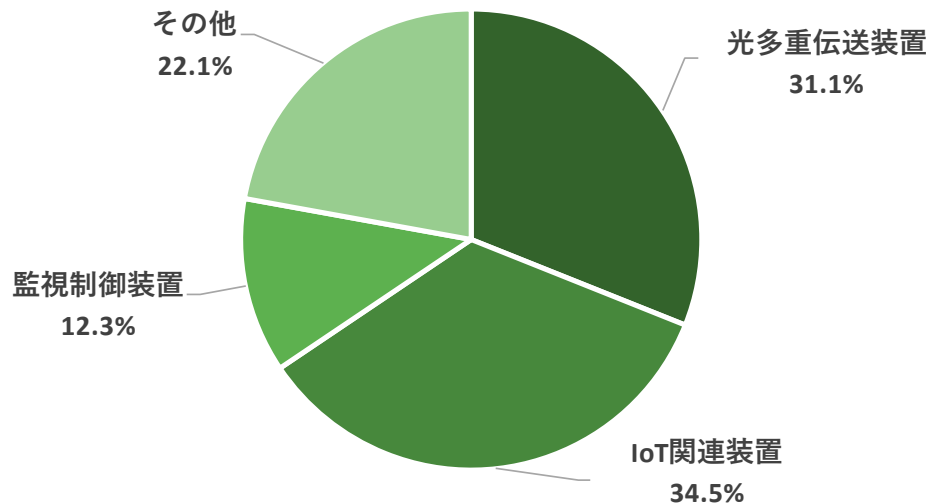
- ・ 短期借入金の減少
- ・ 未払金の減少

## 純資産

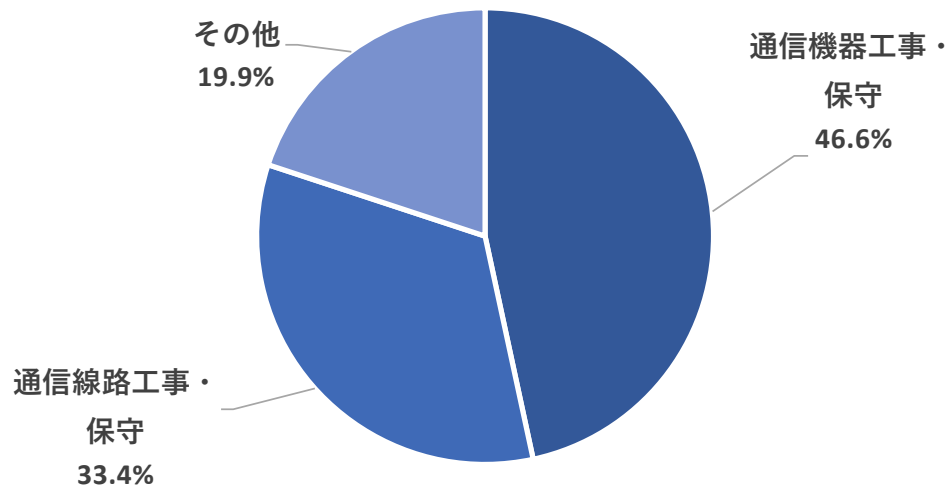
- ・ 利益剰余金の減少

## 2023年3月期 第2四半期 セグメント別売上構成比

情報通信機器製造販売



ネットワーク工事保守

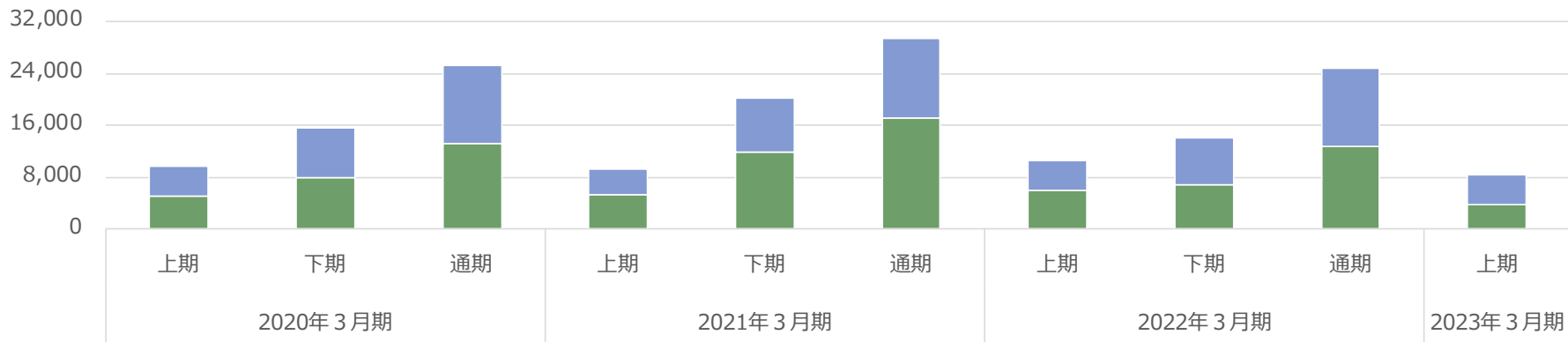


# セグメント別概況 売上高（半期及び通期）

(単位：百万円)

売上高	2020年3月期			2021年3月期			2022年3月期			2023年 3月期
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期
情報通信機器製造販売	5,134	7,999	13,134	5,347	11,814	17,161	5,958	6,730	12,689	3,710
ネットワーク工事保守	4,498	7,681	12,180	3,806	8,442	12,248	4,609	7,437	12,046	4,593

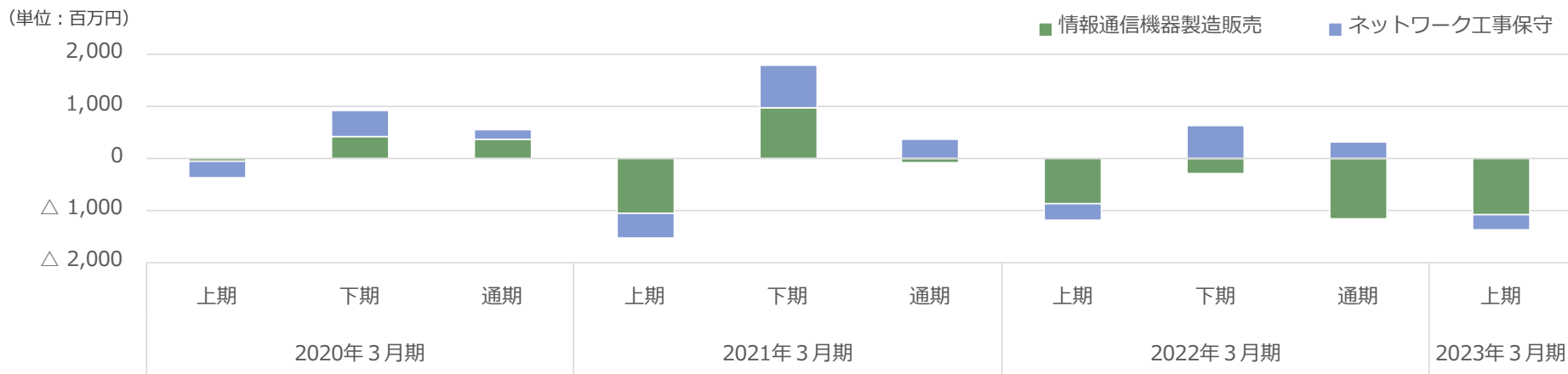
(単位：百万円)



## セグメント別概況 セグメント損益（半期及び通期）

(単位：百万円)

セグメント損益	2020年3月期			2021年3月期			2022年3月期			2023年 3月期
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期
情報通信機器製造販売	△ 42	422	380	△ 1,058	965	△ 92	△ 858	△ 293	△ 1,151	△ 1,086
ネットワーク工事保守	△ 317	501	184	△ 457	830	372	△ 327	635	307	△ 272





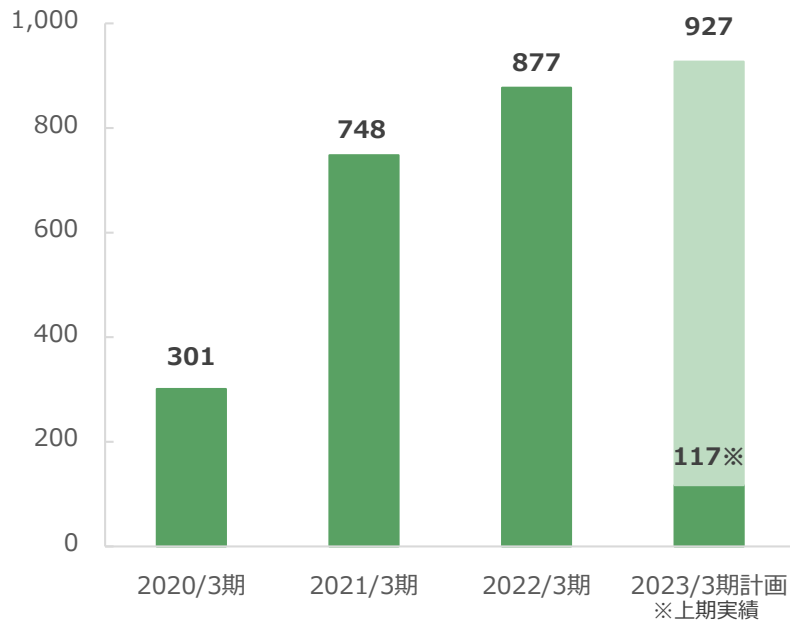
## 2023年3月期 第2四半期 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

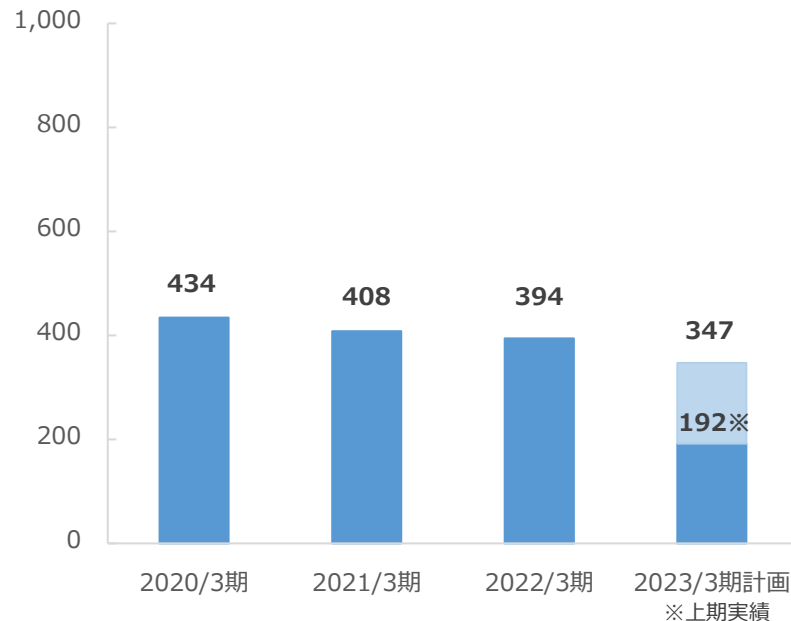
	2022年3月期 第2四半期累計	2023年3月期 第2四半期累計	増減額
営業活動キャッシュ・フロー (a)	970	<b>372</b>	△ 598
税金等調整前四半期純損失	△ 1,137	△ <b>1,355</b>	△ 218
売上債権の増減額	5,026	<b>4,112</b>	△ 913
棚卸資産の増減額	△ 2,185	△ <b>2,295</b>	△ 109
仕入債務の増減額	57	<b>565</b>	507
投資活動キャッシュ・フロー (b)	△ 726	△ <b>138</b>	587
有形固定資産の取得による支出	△ 407	△ <b>78</b>	328
無形固定資産の取得による支出	△ 221	△ <b>71</b>	149
フリーキャッシュ・フロー (a)+(b)	244	<b>233</b>	△ 10
財務活動キャッシュ・フロー	184	△ <b>1,068</b>	△ 1,253
短期借入金の返済による支出	△ 50	△ <b>1,000</b>	△ 950
現金及び現金同等物の増減額	429	△ <b>834</b>	△ 1,263
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,436	<b>2,706</b>	△ 730

## 2023年3月期 第2四半期 連結設備投資・減価償却費

設備投資（百万円）



減価償却費（百万円）



## 2023年3月期 連結業績予想

期初に発表しております業績予想から下方修正いたしました。

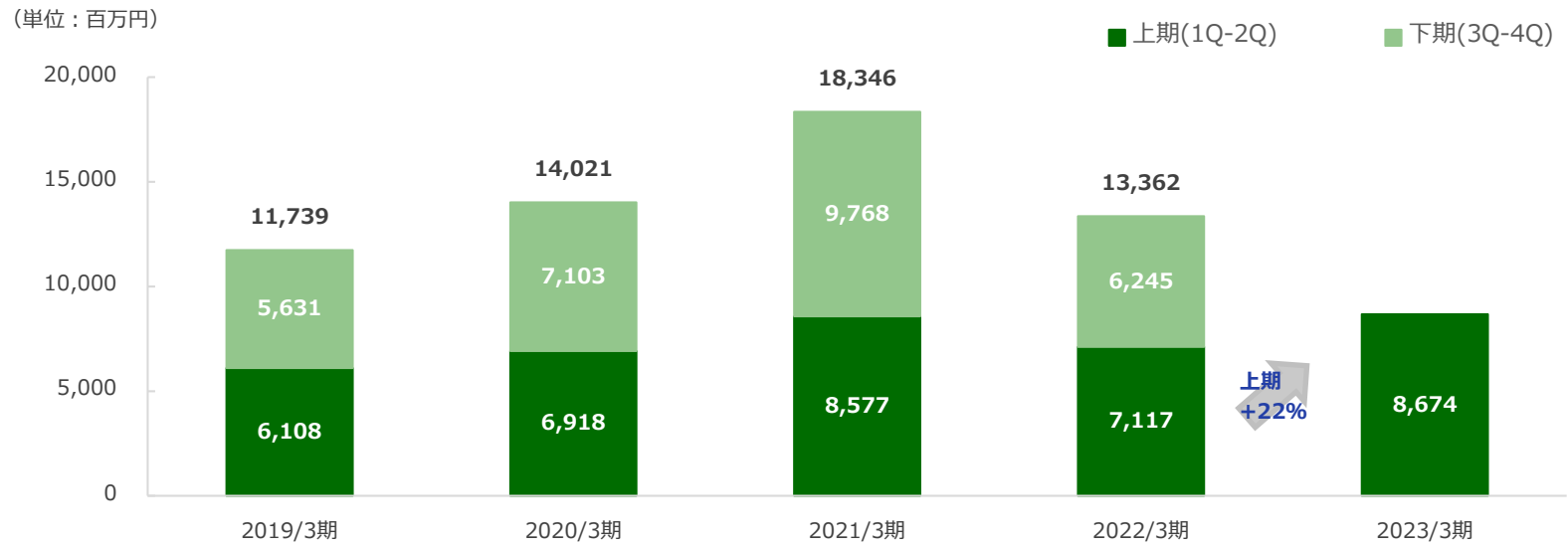
- ・ 情報通信機器製造販売・・・半導体等の世界的な供給不足及び極度の需給逼迫による部材調達問題が長期化の影響を受け、一部生産活動が停滞する状況により、売上の遅延が発生しております。
- ・ ネットワーク工事保守・・・基地局関連工事を中心とした需要の継続から前年度並みの売上を見込んでおります。

(単位：百万円)

	2022年3月期 通期実績	2023年3月期		前期比増減		期初予想比増減	
		期初通期予想	修正通期予想	百万円	%	百万円	%
売上高	24,735	28,200	<b>24,100</b>	△ 635	△ 2.6	△ 4,100	△ 14.5
営業利益	△ 819	640	<b>240</b>	1,059	—	△ 400	△ 62.5
経常利益	△ 794	720	<b>360</b>	1,154	—	△ 360	△ 50.0
親会社に帰属する 当期純利益	△ 1,023	390	<b>140</b>	1,163	—	△ 250	△ 64.1
1株当たり 当期純利益	△ 788.03円	299.95円	<b>107.61円</b>	—	—	—	—

## 2023年3月期 連結業績予想〔大井電気単体受注状況〕

部材調達問題に起因する売上の遅延が生じているものの、情報通信機器製造販売における大井電気単体の受注高は堅調に推移しており、2022年度下期においては、部材の先行手配の実施、比較的入手が容易な部材への切り替え、再開発・再設計の実施、調達先拡大によるマルチソース化の一層の推進等をとおして着実に売上に繋げて参ります。



## 注意事項

本資料には、業績予想などの将来に関する記述が含まれていますが、これらの記述は当社が現在入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な条件・要素により異なる可能性がございます。したがって、本資料はその実現を確約したり、保証したりするものではありません。